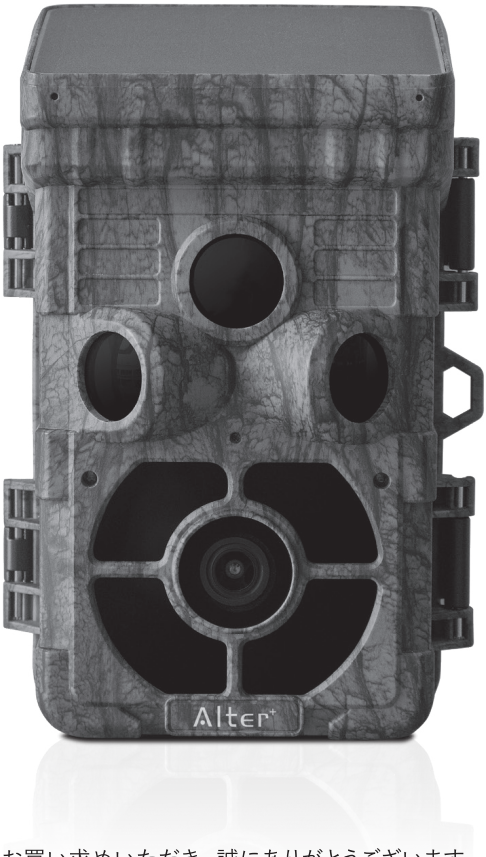
Alter+
オルタプラス

乾電池・ソーラーバッテリー センサーカメラ AT-2

配線不要のハイブリッド式電源

取扱説明書



このたびは、当社製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
本書は保証書付ですので大切に保管し、必要なときにお読みください。
製品を安全に正しくお使い頂くため本書をよくお読みになり十分にご理解のうえ使用してください。

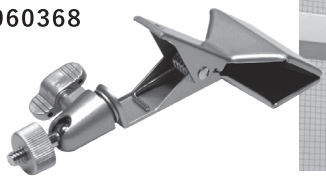
目次

仕様 …… 2
安全上のご注意 …… 3
使用上のご注意 …… 5
アフターサポート（修理について）…… 7
各部の名称 …… 8
本製品を初めて使用する場合の
簡易手順 …… 9
撮影を始める前の準備 …… 10
カメラの設定（メニュー一覧） …… 11
操作ボタンの名称 …… 13
カメラの初期設定 …… 13
撮影の設定
静止画を撮影する設定 …… 14
動画を撮影する設定 …… 15
静止画と動画を撮影する設定 …… 16
一定間隔で撮影する設定
（タイムラプス機能）…… 16
動作する時間帯を設定
（動作時間帯設定） …… 17
撮影したデータを確認する
カメラ本体で再生する …… 17
スライドショーを再生する …… 18
静止画・動画を削除／保護する …… 18
パソコンで再生する …… 19
手動で静止画・動画を撮影する …… 19
カメラの設置 …… 20
保証書 …… 23

オプション製品の紹介

クリップではさむだけ！
カメラをカンタン設置！

型番：CB-04（クリップ型カメラブラケット）
□本体サイズ（突起部を除く）：
W88×H60×D50mm
□接続ネジサイズ：1/4インチ
□重量：約100g
JAN：4560270960368





仕様

型番	AT-2
電源	単3形乾電池：4本　※別売 内蔵バッテリー：リチウムイオン電池5000mA/h（18650：2ヶ） ※内蔵バッテリーの交換はできません
バッテリー 充電方法	• ソーラーパネルでの充電　• USB Type-Cケーブルでの充電 ※ケーブルでの充電　空状態～満充電迄：約6時間で満充電 ※ケーブルでの充電時は撮影モードのご使用はできません。
稼働時間の目安 ※初期設定値での 計算値	• 内蔵バッテリーのみでの稼働時：動画録画で約5時間分（内蔵バッテリー満充電時から追加充電しない場合での計算値） • アルカリ乾電池のみでの稼働時：動画録画で約7時間分 ※使用状況・各設定・撮影環境・センサー反応頻度・使用乾電池により異なります。
イメージセンサー	4MP CMOSセンサー
レンズ	4.0mm F1.8
静止画解像度	30MP(7296×4104P)・24MP(6528×3672P)・20MP(6144×3456P)・ 16MP(5376×3024P)・12MP(4608×2592P)・8MP(3840×2160P)・ 5MP(3072×1728P)・3MP(2304×1296P)・1MP(1280×720P)
動画解像度	3840×2160P・2688×1520P・1920×1080P・1280×720P・720×480P・ 640×480P
フレームレート （動画）	10fps：3840×2160P、20fps：2688×1520P 30fps：1920×1080P・1280×720P・720×480P・640×480P
動画撮影の長さ	3秒～ 10分
音声	録音可能（集音マイク内蔵）
画角（視野角）	水平：約80°・垂直：約40° （動画1920×1080P以下の場合は水平：約70 ～ 60°・垂直：約40 ～ 35°）
検知センサー （検知角）	PIR方式 検知距離：最大約18m(25°C環境下) 検知角度：サイドセンサー・オン（水平 約110°）、オフ（水平 約55°）
トリガースピード	約0.4秒
赤外線投光距離	約20m
記録媒体	SDカード（最大128GB）　※別売 ※128GBでの録画時間目安：約5.5時間分（初期設定値での場合）
上書き録画	オン/オフ設定可能
データ保存形式	静止画：JPEG、動画：AVI
動作温度範囲 （カメラ本体）	-20°C～ +60°C　※使用する乾電池の動作温度範囲もご確認下さい。
保護等級	屋外可・IP66相当　※完全防水ではありません。
サイズ	本体(W×D×H)：103㎜×79㎜×154㎜（突起部分含む）モニター：2.0インチ
重量	本体：約373g
付属品	カメラ本体・取付ブラケットセット・取付ベルト・ネジセット・ USB Type-Cケーブル・取扱説明書

安全上のご注意　※必ずお読みください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

❗免責事項

- 本製品は、盗難防止器具・犯罪防止器具ではありません。本製品の動作の正常・異常にかかわらず、犯罪・事故が発生した場合の損害について当社は一切責任を負いません。
- 本製品の設置（取り付け・取り外しなど）により生じた建物等への損傷やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。
- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災・第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失・誤用・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品のカメラ映像によりプライバシー侵害などが発生した場合や、万一発生した不便や障害に対する責任は一切負いません。

⚠警告

■分解・改造しないでください

- 本製品を分解・改造しないでください。事故・火災・感電の原因となります。

■異常状態で使用しないでください

- 発熱していたり煙がでている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。その際はすぐに使用を中止してください。煙や臭いが出なくなるのを確認してから販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですので絶対にしないでください。

■機器の取扱い　破損・衝撃等にご注意ください

- 本製品や付属のケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。また、落下や、重い物を乗せたり、加熱したりしないでください。機器やケーブルが破損し火災・感電の原因となります。
- 濡れた手で本製品に触れないでください。感電の原因となります。

●本製品やSDカードを、幼児の手の届くところに置かないでください。誤って飲み込むなど事故の原因となります。

■内蔵バッテリー（リチウムイオン電池）について

●バッテリーは消耗品です。ご使用状況や経年により性能劣化し、充電容量と持続時間が短くなります。また本製品は内蔵バッテリーの交換はできません。

●炎天下の車中等に放置しないでください。本製品が加熱・変形・溶解することがあります。

■乾電池について

●新旧・異種の乾電池を混用しないでください。

●乾電池をセットする時は、乾電池の極性（+/−）を間違えないようにしてください。

●本製品を使用しないで保存する時は、必ず乾電池を抜いてください。液漏れし本製品が腐食して使用できなくなります。

■異物が入ったときは

●降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。

●異物や水が本製品内部に入った場合は、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

■落としたり、破損したときは

●本製品を落としたりして、破損した場合は使用を中止し販売店にご連絡ください。

■設置場所について

●本製品の総質量に耐える場所に取付けてください。また取付金具は、必ず本製品に取付けられている専用の取付金具を使用してください。落下により、けがや故障の原因となることがあります。

●湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。

●炎天下の車中等に放置しないでください。本製品が加熱・変形・溶解することがあります。

■本製品の上に重い物を置かないでください

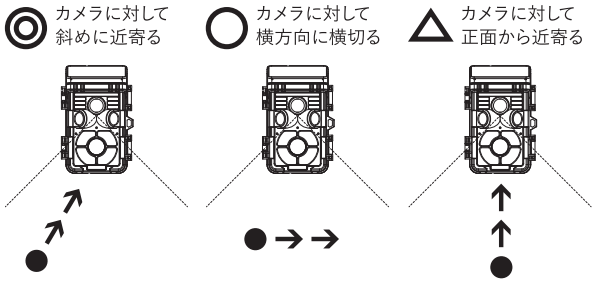
●重い物を置くとバランスが崩れて、転倒・落下等でけがの原因となることがあります。

使用上のご注意　※必ずお読みください

■防水性（保護等級）について

IECが定める保護等級（IP66）に相当する防水仕様となっており、直接雨のかかる屋外環境下においても使用が可能ですが、完全防水ではありませんのでご注意ください。

■動体検知について



PIR方式の検知センサーにより、熱を検知することで動体検知を行います（赤外線センサー）。検知エリアは、カメラ正面より前方最大約18m、水平約110度（サイドセンサー・オン時）の範囲です。この検知エリア内で、熱（赤外線）を発生する物体（人や動物）が移動することによってセンサーが動作します。

注意

●赤外線の変化を検知するため、動物（犬や猫）によって作動することがあります。
●検知エリア内であっても、人が全く動かない場合は検知しない場合があります。
●気温と人の体温が近い場合や、ゆっくりした移動には検知しにくい場合があります。
●センサーに向かって正面より近づく場合は検知距離が短くなる場合があります。
●草木など動きやすいものを検知する場合があります。
●ガラス越しにはセンサーは反応しません。

■昼間撮影について

直射日光や強い光が当たる場所（逆光状態）、背景が白っぽい場所では被写体の映像が映りにくくなります。本製品は可視光の他に赤外線を映すレンズが搭載されているため、撮影環境や被写体の材質によって実際目に見える色とは異なって映ることがあります。

■夜間撮影について

周囲が暗くなると明るさセンサーが機能して夜間撮影モードに切り替わります。夜間撮影モードになるとカメラから赤外線を投光しモノクロ撮影を行います。
本製品は最大約20mまで赤外線撮影が可能です。夜間撮影時は昼間の映像に比べてノイズが多く、被写体や周囲の明るさで映像品質が異なります。夜間撮影モードは周囲が明るくなると自動で終了します。

■記録ストレージ（SDカード）について

本製品のSDカードスロットに挿入して利用します。最大で「128GB」までの容量に対応しています。
※「MLC」タイプ以上、「Class10以上」を推奨しております。
※マルチメディア（MMC）カードには対応しておりません。
SDカードの寿命について：SDカードは消耗品であり寿命があります。定期的に交換してご利用ください。SDカードの寿命についてはSDカードの製造メーカーへお問い合わせください。
SDカードの動作保証：市販のSDカードをご利用いただけますが、全てのメーカー、規格との相性テストは行っておりません。相性のお問い合わせについてはお答えしかねる場合がありますので予めご了承ください。

■記録内容に関する免責事項

本製品の不具合または接続した記録ストレージの不具合・修理など、何らかの原因で本製品または接続した記録ストレージのデータが破損・消滅した場合の記録内容の保障、それに付随するあらゆる損害について、当社はいかなる場合においても一切の責任を負いません。また、いかなる場合においても当社では保存データの修復・復元・複製は致しかねますので予めご了承ください。

■液晶画面について

液晶の特性上、点灯しない点（ドット）や、常に点灯する点が存在したり、画面の明るさにムラがでたりすることがありますが故障ではありません。長時間変化のない画像を表示させたままにすると液晶画面に残像（焼き付き）が残ってしまう場合があります。焼き付きによる修理対応は、保証対象外となります。

■時計機能について

時計表示は内蔵クロックによってカウントされており、月差で2～3分程度の誤差が生じます。電池を取り外したり、電池残量がなくなると時刻カウントがリセットされますので、正しい時刻に補正してください。

■乾電池・ソーラー充電残量について

乾電池・ソーラー充電残量が少なくなると、撮影やセンサー検知が正常に動作しなくなります。新しい乾電池と交換し、ケーブル充電、またはソーラー充電してください。（例：夜間撮影できない等）

■乾電池の動作温度範囲について

カメラ：AT-2とご使用される乾電池の動作温度範囲が異なる場合があります。ご使用前に必ずご確認ください。

アフターサポート（修理について）

■修理について

本製品の保証期間はお買い上げ日より1年間です。すでに保証期間が終了している製品についても有償にて修理を承ることが可能です。
修理は下記の事項をあらかじめご確認・ご理解の上、センドバック方式で受付けいたします。
センドバック方式とは?…ご購入いただいた製品に不具合（故障など）が発生した場合、製品を当社へご返送いただき修理を行うサービスのことです。当社では出張・訪問での修理サービスは行なっておりませんのであらかじめご了承ください。

■お客様自身で設置を行なっていない場合

設置業者にご依頼された場合など、お客様自身で機器の取り外しが困難な場合は、設置した業者の方へ修理・取り外しをご依頼ください。
その際の取り外しの方法等については設置業者の方とご相談ください。
また、機器の取り外し、再設置に関わる費用について当社では負担致しかねますのであらかじめご了承ください。

■発送いただく製品について

修理ご依頼時に不具合箇所の特定ができていない場合、製品本体一式と一緒に、付属品及び保証書（保書期間内の場合）を全て同梱してお送りください。機器の取り外しが困難な場合、一部のご送付（カメラのみなど）でも承りますが、不具合の特定ができなかった場合、関連が予想される機器の追加発送をお願いする場合があります。また、輸送時の製品破損については、当社では一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

■修理期間

修理期間は、当社到着後7日間～14日間程度とお考えください。修理期間が長くかかる場合には、当社よりご連絡いたします。

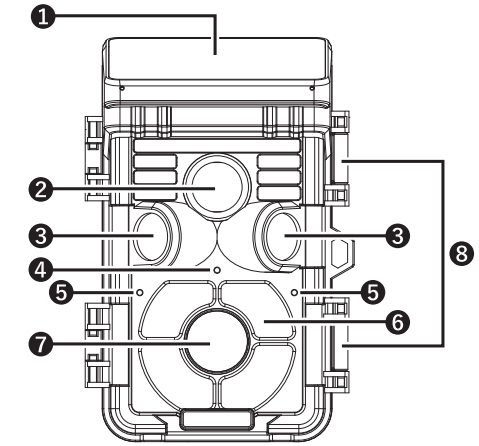
■修理費用について

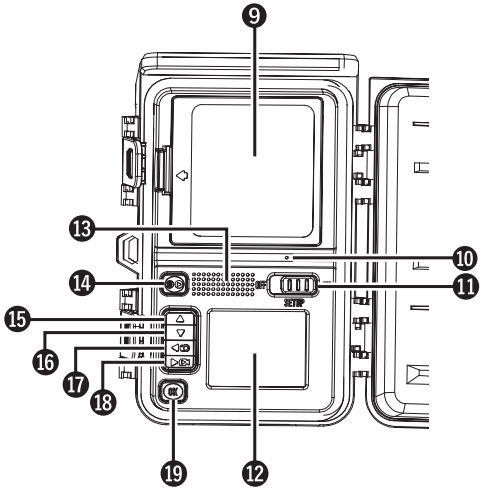
保証書に記載の弊社の無償修理規定に基づいて対応いたします。
有償修理になる場合には必ず見積り金額をご案内させていただきます（修理見積りは無償）。見積り金額に同意いただいた上で、修理作業を進行いたします。

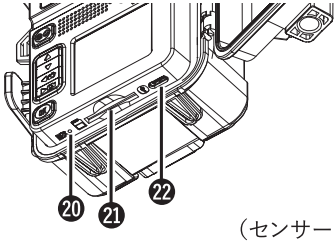
■ご使用方法や修理などのお問い合わせ

オルタプラスサポートセンターへお電話にてお問い合わせください。
TEL.042-750-0200

各部の名称







❶ソーラーパネル

❷メインセンサー

❸サイドセンサー

❹マイク

❺インジゲーターランプ

❻赤外線LED

❼カメラレンズ

❽バックル

❾電池ケース

❿充電ランプ

⓫電源スイッチ
［OFF/SETUP（セットアップ）/ON］

⓬ディスプレイ

⓭スピーカー

⓮「メニュー」ボタン

⓯「▲」ボタン

⓰「▼」ボタン

⓱「◀/静止画モード」ボタン

⓲「▶/動画モード」ボタン

⓳「OK/撮影」ボタン

⓴リセットボタン

㉑SDカードスロット

㉒ケーブル挿入ポート（Type-C）

（センサー・レンズに貼ってある保護フィルムは剥がしてご使用ください）

ディスプレイ表示

メニュー画面



動画モード（手動撮影）



静止画モード（手動撮影）



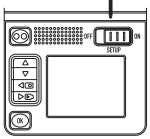
乾電池・ソーラー充電の残量・稼働状態

乾電池の残量・稼働状態

：稼働中　100% ⟶ 0%

：休止中

充電中は「充電ランプ」が赤く点灯します



ソーラー充電の残量・稼働状態

：稼働中　100% ⟶ 0%

：休止中　赤色

：充電中

スリープ状態の解除：ディスプレイは約2分間操作をしないと「スリープ状態」になります。解除するにはディスプレイ周りのボタンのどれかを押してください。

本製品を初めて使用する場合の簡易手順

1 撮影を始める前準備をする

乾電池とSDカードをセットしSDカードを初期化します。
付属の充電ケーブルでバッテリーを充電します。

2 カメラの設定をする

電源スイッチを「SETUP（セットアップ）」の位置にして各種設定を行います。

3 カメラを設置する（4タイプ）

①自立置き ②壁付け（付属品） ③ベルト留め（付属品） ④クリップ留め（別売）

4 撮影開始

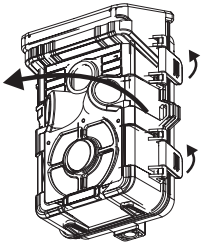
電源スイッチを「ON」にするとカウントダウンの数字が表示され撮影モードに切り替わります。　※充電ケーブルでの充電中は「ON」にできません。

撮影を始める前の準備

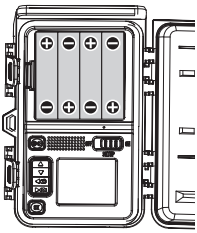
はじめに以下のものを準備します。

- 本製品
- SDカード（別売）：最大128GB
  ※変換アダプタを利用すればmicroSDも使用可能。
- 新品の単3形乾電池4本
- ドライバーなどの取り付け工具（付属のブラケットで設置する場合）

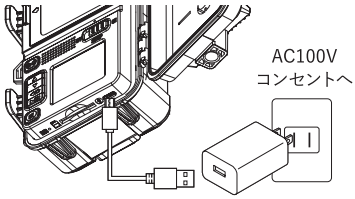
❶カメラ側面のバックルを外し、カメラ本体を開きます。



❷向きに注意して、単3形乾電池4本を入れます。

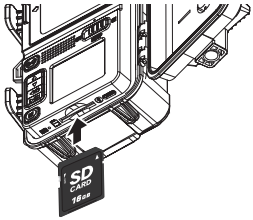


❸付属の充電ケーブル（USB Type-C）で充電してください（充電時間の目安は約6時間です）。



※USB充電アダプターは付属しておりません。

❹SDカードを、右図を参考に印刷文字面がディスプレイ側を向くようにして「カチッ」と音がするまで差し込んでください。取り出しの際は、カードの中央部を押し込むと「カチッ」と音がして、カードが取り出せるようになります。



※SDカードが「LOCK」の状態では録画されません。

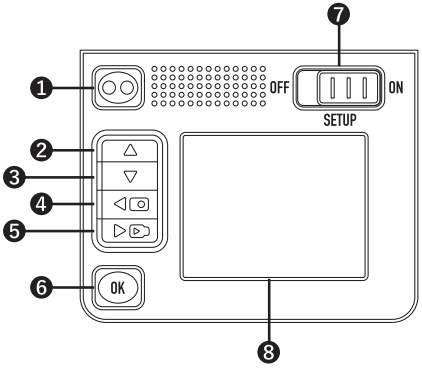
注意 **本製品を初めて使用する場合、または新しいSDカードを使用する場合は本製品で必ずSDカードの初期化を行ってください。**

カメラの設定（メニュー一覧）

メニュー	初期値	選択項目
撮影モード	動画	静止画
		動画
		静止画&動画
静止画解像度	12MP（4608×2592P）	右記の中から静止画の解像度を設定します
静止画連続撮影	1枚撮影	1枚撮影／2枚連写／3枚連写
動画解像度	2688P×1520P	右記の中から動画の解像度を設定します
動画撮影の長さ	30秒	3～59秒、1～10分
音声録音	オン	オン／オフ
センサー検知間隔	5秒	5～59秒、1～60分
サイドセンサー（オン・オフ）	オン	オン／オフ
メインセンサー感度設定	高	低／中／高
動作時間帯設定	オフ	オン／オフ
タイムラプス	オフ	オン／オフ
使用言語	日本語	10ヶ国語から選択します。
上書き録画	オン	オン／オフ
日付・時間	時刻表示形式：24時間制 日付形式：年/月/日	時刻・日付の設定／ 時刻表示形式／日付形式
タイムスタンプ	日付・時間	日付・時間／日付のみ／オフ
パスワード設定	オフ	オン／オフ
操作音	オン	オン／オフ
SDカード初期化	いいえ	はい／いいえ
ファイルインデックス	オフ	オン／オフ
設定初期化	いいえ	はい／いいえ
バージョン情報		

	設　定　内　容
	センサー検知時に、静止画を撮影します。
	センサー検知時に、動画を撮影します。
	センサー検知時に、はじめに静止画を、次に動画を撮影します。
	30MP（7296×4104P）／ 24MP（6528×3672P）／ 20MP（6144×3456P）／ 16MP（5376×3024P）／ 12MP（4608×2592P）／ 8MP（3840×2160P）／ 5MP（3072×1728P）／ 3MP（2304×1296P）／ 1MP（1280×720P）
	静止画の撮影枚数を設定します。
	3840×2160P（10fps）／ 2688×1520P ／ 1920×1080P ／ 1280×720P ／ 720×480P ／ 640×480P
	動画撮影1回あたりの長さを設定します。
	動画撮影時の音声録音のオン／オフを設定します。
	撮影終了（静止画・動画）した後、センサー検知しない時間間隔を設定します。
	サイドセンサー（左右の検知センサー）のオン／オフを設定します。 ※検知角度　サイドセンサー　オン：水平約110°　オフ：水平約55°
	撮影するときのメインセンサーの感度を設定します。
	カメラが動作する時間帯を指定したい場合に設定します。　※録画設定とは異なります。
	設定した時間間隔で自動的に一定間隔で撮影する機能です。「撮影モード」で設定した「静止画」または「動画」または「静止画&動画」で撮影します。 ※タイムラプスをオンにすると、センサー検知録画は停止します。
	SDカード内の記録容量が一杯になったとき、古いデータを削除して新しいデータを記録します。
	時刻（時間・分）・日付・表示方法を設定します。
	撮影した静止画／動画に、日付・時間・温度を表示します。
	パスワード（4桁の数字）を設定します。本体の起動時にパスワードの入力が必要になります。　※パスワードは忘れずに管理してください。
	電源ONの起動音・OFF音・ボタン操作音を設定します。
	SDカードの初期化（フォーマット）と、記録されている全データを削除します。
	撮影する静止画／動画にインデックス（4桁の数字）を表示します。
	すべての設定を初期化します。
	ソフトウェアのバージョンを表示します。

操作ボタンの名称



❶「MENU（メニュー）」ボタン
❷「▲」ボタン
❸「▼」ボタン
❹「◀/静止画モード」ボタン
❺「▶/動画モード」ボタン
❻「OK/撮影」ボタン
❼電源スイッチ
［OFF/SETUP（セットアップ）/ON］
❽ディスプレイ

カメラの初期設定

カメラの電源スイッチを「SETUP（セットアップ）」の位置にして「MENU（メニュー）」ボタンを2回押します。　※SDカードを挿入している状態で行ってください。

❶日時の設定



設定画面を開き、「▲」「▼」ボタンで「**日付・時間**」を選択→「**OK**」ボタンを押す



「**時刻・日付の設定**」を選択→「**OK**」ボタンを押す



「▲」「▼」ボタンで日時を設定→「**OK**」ボタンを押す

❷SDカードの初期化



「▲」「▼」ボタンで「**SDカード初期化**」を選択→「**OK**」ボタンを押す



「**はい**」を選択→「**OK**」ボタンを押す
※初期化すると保存されているすべてのデータが削除されます。

撮影の設定　カメラの初期設定を行ってから撮影の設定をしてください。

カメラの電源スイッチを「SETUP」の位置にして「NENU」ボタンを2回押します。

静止画を撮影する設定

❶撮影モードの設定



設定画面を開き、「▲」「▼」ボタンで「**撮影モード**」を選択→「**OK**」ボタンを押す

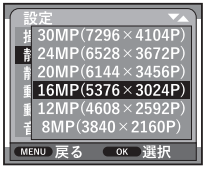


「**静止画**」を選択→「**OK**」ボタンを押す

❷静止画解像度の設定



「▲」「▼」ボタンで「**静止画解像度**」を選択→「**OK**」ボタンを押す



「▲」「▼」ボタンで設定したい解像度を選択→「**OK**」ボタンを押す

❸連続撮影の設定



「▲」「▼」ボタンで「**静止画連続撮影**」を選択→「**OK**」ボタンを押す



撮影枚数を選択→「**OK**」ボタンを押す

❹センサー検知間隔の設定



「▲」「▼」ボタンで「**センサー検知間隔**」を選択→「**OK**」ボタンを押す

撮影終了（静止画・動画）した後、センサー検知しない時間間隔を設定します。1分に設定した場合、撮影終了後の1分間はセンサー検知しなくなるため、撮影は行われません。5秒～59秒、1分～60分の間で設定が可能です。



「▲」「▼」ボタンで時間を設定→「**OK**」ボタンを押す

設定終了です

電源スイッチを「**ON**」にするとカウントダウンの数字が表示され撮影モードに切り替わります。

※カウントダウンが終了するとディスプレイは消灯します（真っ黒な画面）。

※撮影時間帯を設定する場合は17ページ「**動作する時間帯を設定する**」へ進んでください。

動画を撮影する設定

❶撮影モードの設定



設定画面を開き、「▲」「▼」ボタンで「**撮影モード**」を選択→「**OK**」ボタンを押す

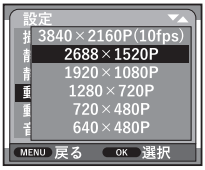


「▲」「▼」ボタンで「**動画**」を選択→「**OK**」ボタンを押す

❷動画解像度の設定



「▲」「▼」ボタンで「**動画解像度**」を選択→「**OK**」ボタンを押す



「▲」「▼」ボタンで設定したい解像度を選択→「**OK**」ボタンを押す

❸動画撮影の長さの設定



「▲」「▼」ボタンで「**動画撮影の長さ**」を選択→「**OK**」ボタンを押す



「▲」「▼」ボタンで時間を3〜59秒、1〜10分の間で設定→「**OK**」ボタンを押す

❹録音の設定



「▲」「▼」ボタンで「**音声録音**」を選択→「**OK**」ボタンを押す



「**オン**」を選択→「**OK**」ボタンを押す

❺センサー検知間隔の設定



「▲」「▼」ボタンで「**センサー検知間隔**」を選択→「**OK**」ボタンを押す

撮影終了（静止画・動画）した後、センサー検知しない時間間隔を設定します。1分に設定した場合、撮影終了後の1分間はセンサー検知しなくなるため、撮影は行われません。5秒〜59秒、1分〜60分の間で設定が可能です。



「▲」「▼」ボタンで時間を設定→「**OK**」ボタンを押す

設定終了です

電源スイッチを「**ON**」にするとカウントダウンの数字が表示され撮影モードに切り替わります。
※カウントダウンが終了するとディスプレイは消灯します（真っ黒な画面）。

※撮影時間帯を設定する場合は17ページ「**動作する時間帯を設定する**」へ進んでください。

静止画と動画を撮影する設定

■撮影モードの設定



設定画面の「**撮影モード**」を選択→「▲」「▼」ボタンで「**静止画&動画**」を選択→「**OK**」ボタンを押す

解像度・長さ（動画）等の設定は11・12ページを参照してください。

このあとは「**静止画を撮影する設定**」「**動画を撮影する設定**」の両方を設定してください。
センサー検知間隔の設定は、静止画、動画共通です。
設定が終了したら電源スイッチを「**ON**」にするとカウントダウンの数字が表示され撮影モードに切り替わります。
※カウントダウンが終了するとディスプレイは消灯します（真っ黒な画面）。

一定間隔で撮影する設定（タイムラプス機能）

設定した時間間隔ごとに自動的に撮影する機能です。
使用例：植物の成長、開花の過程、建築物の進捗記録、農作物の作柄の記録、空や風景の変化の様子など

まず「撮影の設定」の「静止画を撮影する設定」「動画を撮影する設定」「静止画と動画を撮影する設定」のいずれかを設定し、その後タイムラプスの内容を設定します。



設定画面を開き、「▲」「▼」ボタンで「**タイムラプス**」を選択→「**OK**」ボタンを押す



「**オン**」を選択→「**OK**」ボタンを押す



「▲」「▼」ボタンで撮影間隔設定→「**OK**」ボタンを押す

設定が終了したら電源スイッチを「**ON**」にするとカウントダウンの数字が表示され撮影モードに切り替わります。
※カウントダウンが終了するとディスプレイは消灯します（真っ黒な画面）。

3秒～23時間59分59秒の間で設定が可能です。

注意 **「タイムラプス」を「オン」にすると、検知センサーによる撮影は停止します。**

動作する時間帯を設定（動作時間帯設定）



「▲」「▼」ボタンで「**動作時間帯設定**」を選択→「**OK**」ボタンを押す



「**オン**」を選択→「**OK**」ボタンを押す



「▲」「▼」ボタンで開始時間、終了時間を設定→「**OK**」ボタンを押す

電源スイッチを「**ON**」にするとカウントダウンの数字が表示され撮影モードに切り替わります。
※カウントダウンが終了するとディスプレイは消灯します（真っ黒な画面）。

例）午後10時～午前6時30分の範囲でのみカメラを作動したい場合	**開始 終了** **時：分 時：分** **22 00 06 30** ※設定は24時間制	設定した時間帯の範囲内でも、センサー検知が0回であれば、撮影も0回になります。

撮影したデータを確認する

カメラ本体で撮影したデータの確認、スライドショー、削除・保護ができます。
操作する時は、カメラの電源スイッチを「SETUP」の位置にします。

カメラ本体で再生する

「**MENU**」ボタンを1回押すと、撮影した静止画/動画が表示されます。
「▲」「▼」ボタンを押すと、撮影した静止画と動画が撮影順に表示されます。

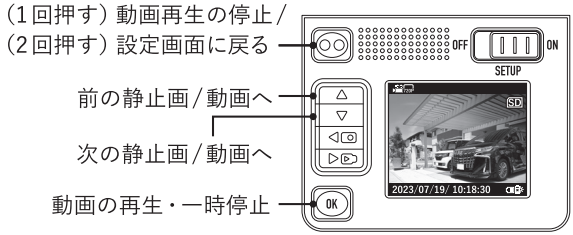
静止画



動画



動画の場合、「**OK**」ボタンを押すと再生が始まります。停止するときは「**MENU**」ボタン、一時停止するときは「**OK**」ボタンを押します。



スライドショーを再生する



静止画/動画の再生画面で「**MENU**」ボタンを長押しする→「**スライドショー**」を選択→「**OK**」ボタンを押す



2秒ごとに撮影順に表示されます。
「**OK**」ボタンを押すと終了します

SDカードに保存しているデータが動画のみの場合、スライドショーは機能しません。

静止画・動画を削除/保護する

表示中のデータの削除



静止画/動画の再生画面で「**MENU**」ボタンを長押しする→「**当データを削除**」を選択→「**OK**」ボタンを押す



「**削除**」を選択→「**OK**」ボタンを押す

すべてのデータの削除



静止画/動画の再生画面で「**MENU**」ボタンを長押しする→「**全てのデータを削除**」を選択→「**OK**」ボタンを押す



「**削除**」を選択→「**OK**」ボタンを押す

データの保護



静止画/動画の再生画面で「**MENU**」ボタンを長押しする→「**データの保護**」を選択→「**OK**」ボタンを押す



「**当データを保護**」(全てのデータを保護する場合は「**全データを保護**」)を選択→「**OK**」ボタンを押す

データの保護を解除



静止画/動画の再生画面で「**MENU**」ボタンを長押しする→「**データの保護**」を選択→「**OK**」ボタンを押す



「**当データ保護解除**」(全てのデータを保護解除する場合は「**全データ保護解除**」)を選択→「**OK**」ボタンを押す

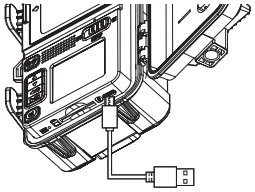
パソコンで再生する

SDカードに保存されたデータはパソコンで再生することができます。
再生等の操作はパソコン側で行ってください。

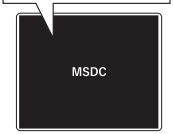
■カメラにSDカードを入れた状態で Type-Cケーブルをパソコンに接続する

カメラ本体のType-Cポートとパソコンを付属のType-Cケーブルで接続します。

ケーブル接続したら電源スイッチを「SETUP」にしてください。



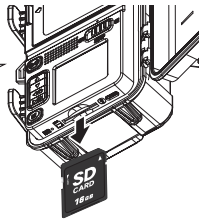
ディスプレイに「MSDC」と表示されます。



■SDカードを直接パソコンに接続する

SDカードを取外し、パソコンに接続して読み込みます（パソコンに挿入、またはパソコンに接続したカードリーダーに挿入してください）。

取り出しの際は、カードの中央部を押し込むと「カチッ」と音がして、カードが取り出せるようになります。



手動で静止画・動画を撮影する

操作する時はカメラの電源スイッチを「SETUP」の位置にします。

静止画の場合は
「◀/静止画モード」ボタン
動画の場合は
「▶/動画モード」ボタン
を押します。

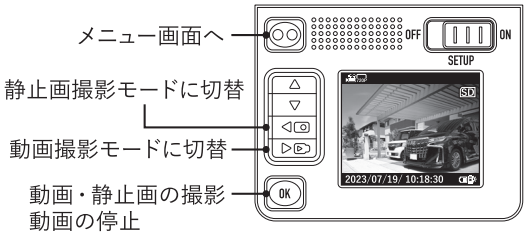


動画撮影モード



静止画撮影モード

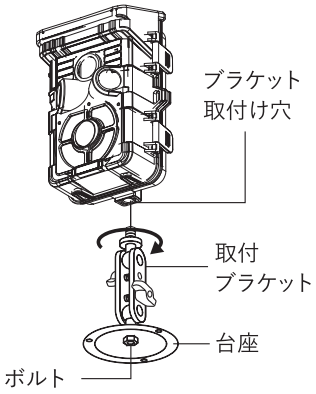
「**OK**」ボタンを押して撮影します。
動画の撮影を停止する場合はもう一度「**OK**」ボタンを押してください。



カメラの設置

本製品の設置を行う前に、必ず正常に動作するか動作確認を行なってください。

■取付ブラケットを使用する



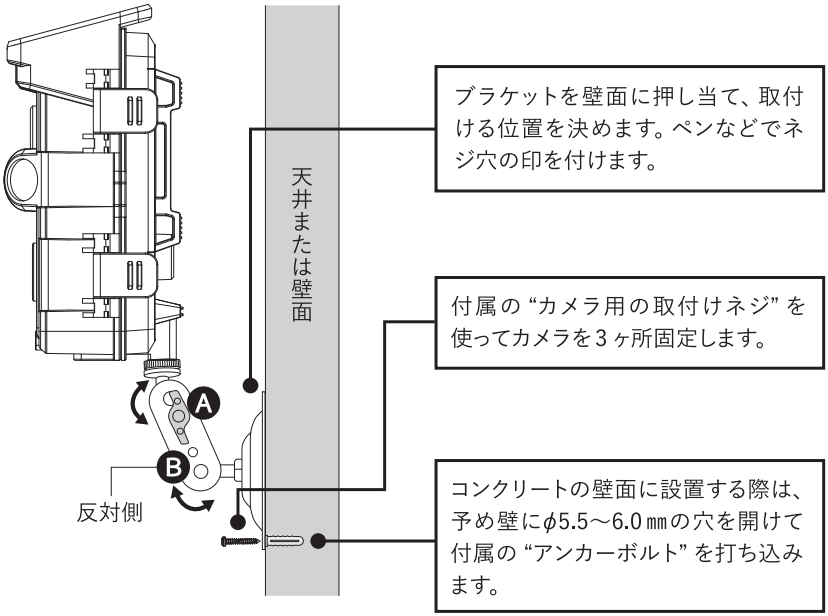
カメラを設置する際は、あらかじめ設置場所の強度が十分であることを確かめてください。

❶カメラ本体に取付ブラケットを取付ける

取付ブラケットを、上下に注意して台座に差し込み、ボルトを締めて固定します。カメラ本体のブラケット取付け穴に取付ブラケットを取付けます。

❷取付ブラケットで取付ける

壁など平らな面に設置することができます。



❸カメラの向きを調整する

カメラは向きの調整をすることができます。Ⓐ、Ⓑをゆるめて調整します。向きを決めたらⒶ、Ⓑを締めて固定します。

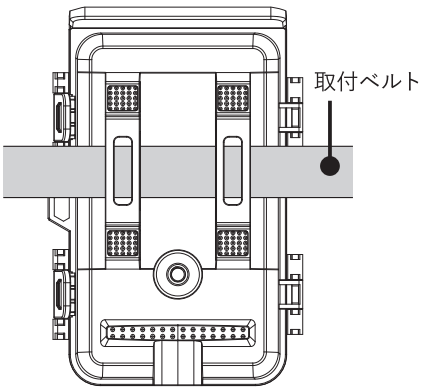
カメラの設置

本製品の設置を行う前に、必ず正常に動作するか動作確認を行なってください。

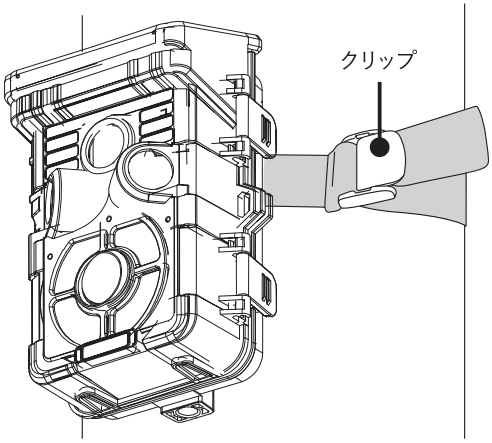
■取付ベルトを使用する

カメラを設置する際は、あらかじめ設置場所の強度が十分であることを確かめてください。

❶カメラ本体の背面に
取付ベルトを通す



❷取付ベルトを木や柱に巻き付け、
クリップで挟んで固定する。

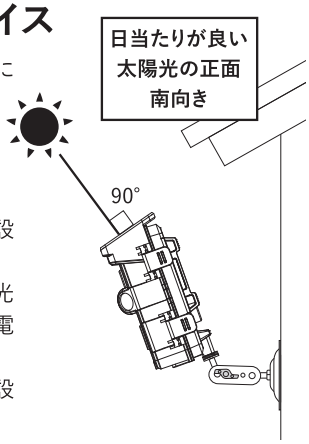


設置場所についてワンポイントアドバイス

ソーラーパネルは太陽光で発電します。発電効率の良い場所に取り付けてください。

- ●直射日光が長い時間当たる南向きの屋根や壁面。
- ●太陽光をさえぎる障害物がなく、日陰にならない場所。
- ●太陽光に対し正面になるように角度を調整。
- ●設置角度は水平面に対して25°～40°傾けた角度を目安に設置。
- ●透明または半透明のアクリル板やビニールハウス内などの光を通す場所に設置した場合は、直射日光の下に比べて発電効率が約70%になります。

※季節・地域により日照状況は変化しますので、季節により設置位置・角度の調整をしてください。



無償修理規定

❶取扱説明書の注意書きに従った正常な使用状態で異常・故障が発生した場合は、左記の期間無償修理いたします。

❷無償修理を受ける場合は、お買い上げの販売店もしくは当社へお申し付けください。

❸保証対象は、当製品のみを保証対象機種とさせていただきます。オプション・追加機器は各々の機器の保証規定に準じます。バッテリーの使用と経年による性能劣化は保証対象外となります。

❹ご贈答品などで本保証書に記入の販売店で無償修理をお受けになれない場合には、当社へご相談ください。

❺保証期間内でも次の場合には有償修理になります。

- 使用上の不注意、過失による不具合及び不当な修理や改造による故障及び損傷
- 火災、地震、水害、落雷、そのほかの天災地変、公害やガス害、塩害、異常電圧による故障及び損傷
- 指定外の電源（電圧）による故障及び損傷
- 本書のご提示がない場合
- 本書にお買い上げ日、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 製品に異常が認められない場合

❻本書は日本国内においてのみ有効です。

※本書は明示した期間・条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従って本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店もしくは当社へお問い合わせください。

□本製品の使用に起因する損害や逸失利益の請求などにつきましては、上記にかかわらず当社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。

□本製品は、日本国内でのみ使用されることを前提に設計・製造されています。日本国外で使用した場合の運用結果につきましては、当社はいかなる責任も負いかねますので、予めご了承ください。

□本書に記載された仕様・デザイン・そのほかの内容については、改良のため予告なしに変更することがあります。

□当社では出張修理・設置工事は行っておりません。

保証書

この保証書は、取扱説明書に基づいた正常な使用状態で異常・故障が発生した場合、保証書の記載内容にて無償修理を行うことをお約束するものです。お買い上げの際に、販売店印、ご購入日が記入されていることを確認してください。
本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

製品名：AT-2		
保証期間：お買い上げ日より1年間	**ご購入日：　　年　　月　　日**	
お名前		
ご住所	**〒** **TEL.**	
販売店（店名、住所、電話番号） **印**		

発売元

CARROT SYSTEMS **株式会社 キャロットシステムズ**

〒252-0231 神奈川県相模原市中央区相模原4-7-10 エス・プラザビル1階
オルタプラスサポートセンター：TEL.042-750-0200

オルタプラスウェブサイト http://alterplus.jp　オルタプラス　検索

202309_G